

# 令和5年 消防概況



令和5年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市長賞 篠山中学校1年 田中 健太さんの作品

丹波篠山市消防本部（署）

# 目 次

	ページ
<b>1 火災の概要</b>	
(1) 発 生 状 況 .....	1
(2) 出 動 状 況 .....	2
(3) 月 別 発 生 状 況 .....	2
(4) 時 間 帯 別 発 生 状 況 .....	3
(5) 出 火 原 因 状 況 .....	3
<b>2 救急の概要</b>	
(1) 出 動 状 況 .....	4
(2) 月 別 出 動 状 況 .....	5
(3) 年 齢 別 搬 送 状 況 .....	5
(4) 曜 日 別 出 動 状 況 .....	6
(5) 傷 病 程 度 別 搬 送 状 況 .....	6
(6) 応 急 処 置 の 状 況 .....	7
(7) 医 療 機 関 別 搬 送 人 員 の 状 況 .....	7
(8) 現 場 到 着 所 要 時 間 の 状 況 .....	8
(9) 収 容 所 要 時 間 別 搬 送 人 員 の 状 況 .....	8
(10) ドクターヘリ・ドクターカー要請及び搬送状況 .....	8
<b>3 救助の概要</b>	
(1) 出動件数、活動件数及び救助人員の状況 .....	9
(2) 事 故 種 別 ご と の 活 動 状 況 .....	9
<b>4 その他の概要</b>	
そ の 他 出 動 の 状 況 .....	10
<b>5 出張所の概要</b>	
出 張 所 出 動 状 況 .....	10
<b>6 通信の概要</b>	
1 1 9 番 通 報 の 受 信 状 況 .....	11

# 1 火災の概要

令和5年中の出火件数は32件で、前年より10件増加している。火災種別ごとの件数は「建物火災」が11件で、前年より5件増加、「林野火災」が4件で、前年より2件減少、「車両火災」が2件で、前年と同じ、「その他の火災」が15件で、前年より7件増加している。

火災における焼損棟数は12棟で、前年より2棟増加しているが、焼損面積は前年より減少している。

火災による死者はなく、負傷者は6人で前年より4人増加している。

(注) 火災の概要にある火災の種別は、次のとおりに区分している。

建物火災・林野火災・車両火災・船舶火災・航空機火災・その他の火災

その他の火災とは、建物・林野・車両・船舶・航空機火災以外のものをいう。

丹波篠山市内では、船舶及び航空機火災は発生していないため省略

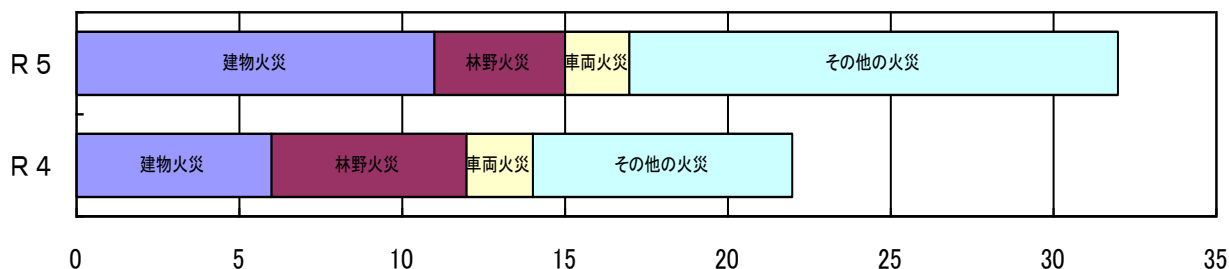
## (1) 発生状況

△は減少

区 分	令和5年	令和4年	比 較	
出火件数	建 物	11 (2)	6 (4)	5 (△2)
	舞鶴道			
	林 野	4	6	△2
	舞鶴道			
	車 両	2	2	
	舞鶴道		1	△1
その他の	15	8	7	
舞鶴道				
総件数	32 (2)	22 (4)	10 (△2)	
焼損棟数	全 焼	4 (1)	3 (3)	1 (△2)
	半 焼			
	部 分 焼	5 (1)	3 (2)	2 (△1)
	ぼ や	3 (1)	4 (2)	△1 (△1)
	総 数	12 (3)	10 (7)	2 (△4)
焼損面積	建物「㎡」	339(161)	540(500)	△201(△339)
	林野「a」	31	22	9
り災世帯数「世帯」	2 (2)	5 (4)	△3 (△2)	
り災人員数「人」	3 (3)	10 (9)	△7 (△6)	
死 者 数「人」		1 (1)	△1 (△1)	
負 傷 者 数「人」	6 (1)	2 (2)	4 (△1)	

( )内は住宅火災

(注) 焼損面積中の建物「㎡」は床面積のみを計上  
令和4年は消防年報での確定値



## (2) 出動状況

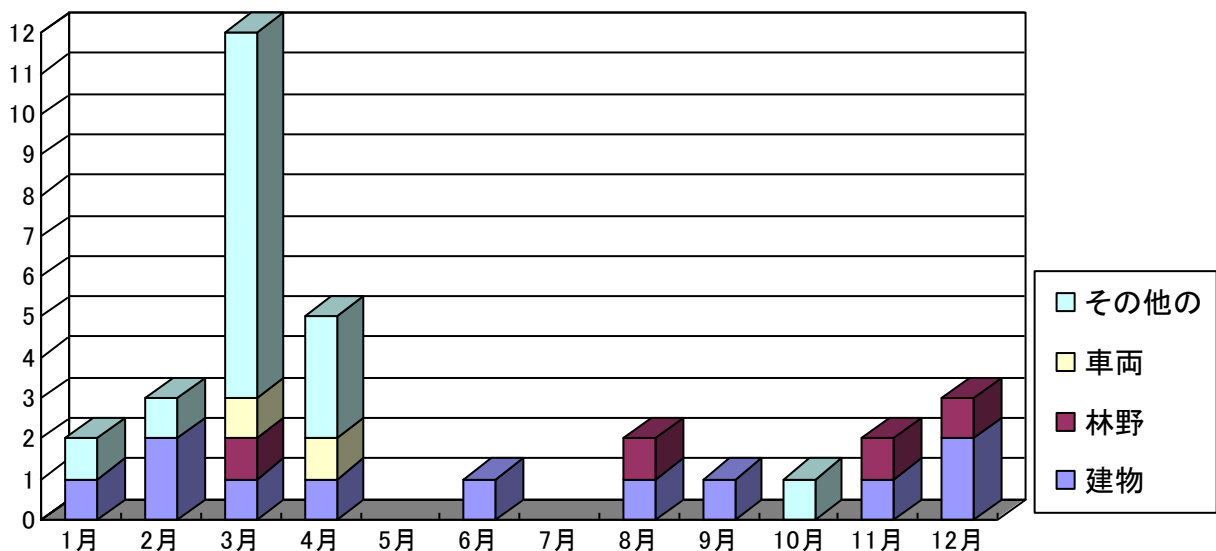
区 分		建 物	林 野	車 両	その他の	合 計
出 動 件 数		11	3	2	15	31
出 動 人 員	消防署	126	48	17	130	321
	消防団	670	208	31	681	1,590
	総 数	796	256	48	811	1,911
1件あたりの出動人員		72	85	24	54	62
出 動 車 両	消防署	37	15	5	39	96
	消防団	104	36	4	121	265
	総 数	141	51	9	160	361
1件あたりの出動車両		13	17	5	11	12

(注) 総出火件数32件中の火災出動は31件で、1件は調査出動によるもの

## (3) 月別発生状況

区 分	建 物	林 野	車 両	その他の	合 計
1月	1			1	2
2月	2(1)			1	3(1)
3月	1(1)	1	1	9	12(1)
4月	1		1	3	5
5月					
6月	1				1
7月					
8月	1	1			2
9月	1				1
10月				1	1
11月	1	1			2
12月	2	1			3
合 計	11(2)	4	2	15	32(2)

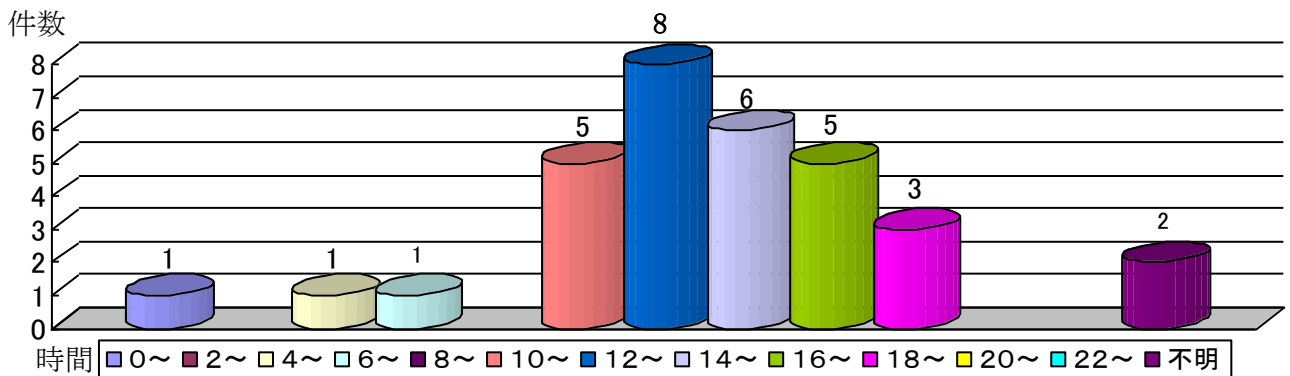
( )内は住宅火災



(4) 時間帯別発生状況

区分 時間	建 物	林 野	車 両	その他の	総 数
0～	1(1)				1(1)
2～					
4～	1				1
6～	1				1
8～					
10～	2	1		2	5
12～	2	1		5	8
14～			2	4	6
16～	3(1)			2	5(1)
18～	1			2	3
20～					
22～					
不 明			2		2
総 数	11(2)	4	2	15	32(2)

( )内は住宅火災



(5) 出火原因状況

区 分	令 和 5 年					令 和 4 年				
	建物	林野	車両	その他の	合計	建物	林野	車両	その他の	合計
たばこ	1(1)				1(1)	1(1)				1(1)
たき火	4	2		14	20	1(1)	6	1	7	15(1)
電気機器・装置	2				2	1(1)				1(1)
配線器具				1	1	1				1
交通機関内配線			2		2					
取 灰						1(1)				1(1)
煙 突	1(1)				1(1)					
電気こて	1				1					
乾燥機	1				1					
雷		2			2					
不 明	1				1					
そ の 他						1		1	1	3
合 計	11(2)	4	2	15	32(2)	6(4)	6	2	8	22(4)

( )内は住宅火災

## 2 救急の概要

令和5年中の救急出動件数は2,480件で、前年より255件増加、搬送人員は2,346人で、前年より233人増加している。1日あたりの平均出動件数は6.8件であった。

事故種別ごとの出動件数は「急病」が1,454件で、前年より135件増加、「一般負傷」が407件で、前年より52件増加、「転院搬送」が360件で、前年より51件増加、「交通事故」が185件で、前年より3件増加している。

年齢別搬送人員は65歳以上が1,561人(66.5%)で、全搬送人員の半数以上を占めている。

(注) 救急の概要にある事故種別区分について、「(1) 出動状況」は全ての事故種別を区分しているが、その他の表については主要な事故種別のみ掲示し、それ以外は「その他」として一括区分している。

### (1) 出動状況

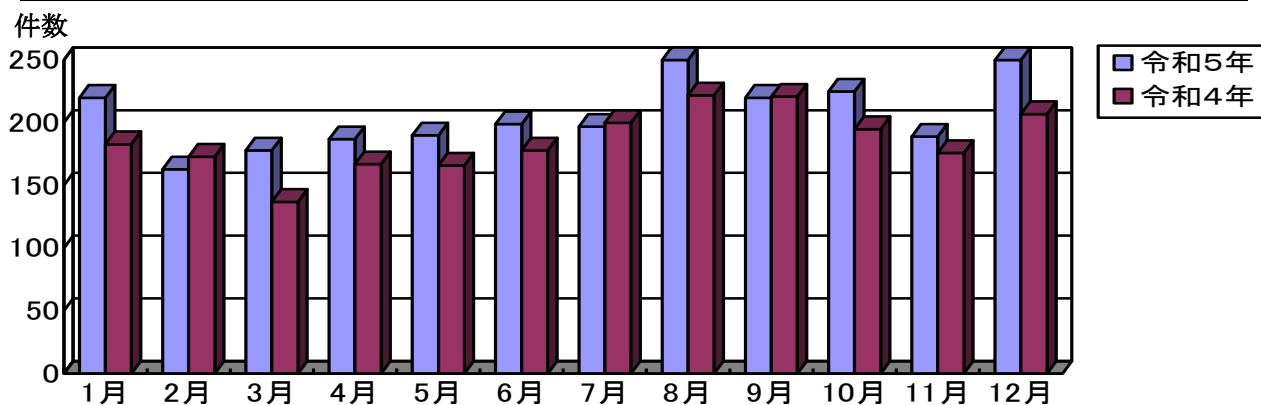
△は減少

区 分	令和5年		令和4年		比 較	
	件 数	搬送人員	件 数	搬送人員	件 数	搬送人員
火 災	3	3	3	1		2
自 然 災 害			2		△2	
水 難	2	1			2	1
交 通 事 故	185	187	182	179	3	8
労 働 災 害	28	28	27	26	1	2
運 動 競 技	8	8	7	7	1	1
一 般 負 傷	407	388	355	342	52	46
加 害	2	1	4	4	△2	△3
自 損 行 為	19	13	14	9	5	4
急 病	1,454	1,356	1,319	1,234	135	122
転 院 搬 送	360	360	309	309	51	51
医 師 搬 送						
資 器 材 搬 送						
そ の 他	12	1	3	2	9	△1
合 計	2,480	2,346	2,225	2,113	255	233
舞鶴道	12	10	6	6	6	4
管 外	3	2	2	1	1	1

## (2) 月別出動状況

△は減少

区 分	令和5年	令和4年	比 較
1月	220	183	37
2月	163	173	△10
3月	178	137	41
4月	187	167	20
5月	190	166	24
6月	199	178	21
7月	197	200	△3
8月	255	222	33
9月	220	221	△1
10月	225	195	30
11月	189	176	13
12月	257	207	50
合 計	2,480	2,225	255



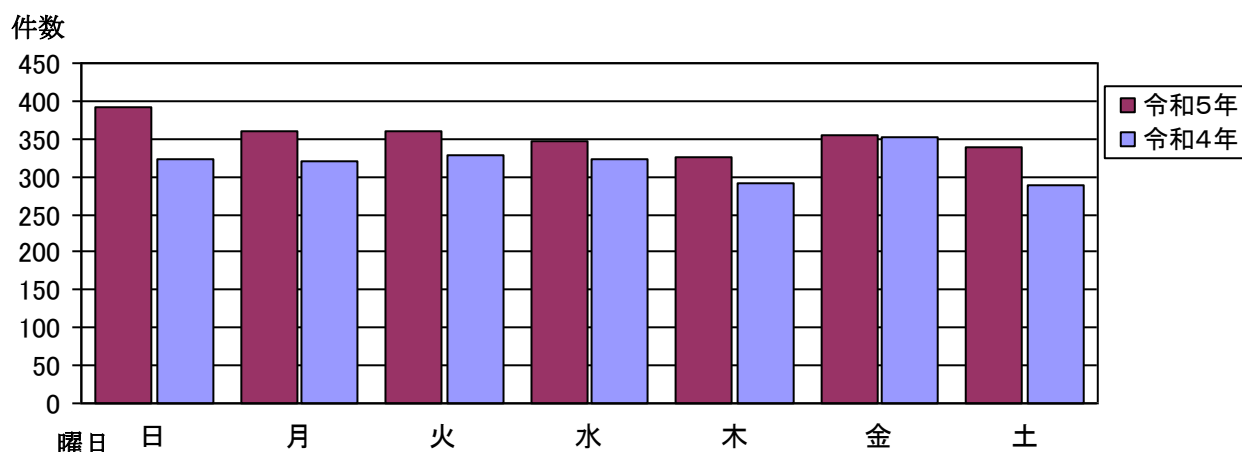
## (3) 年齢別搬送状況

区 分		新生児 (28日未満)	乳幼児 (28日～6歳)	少年 (7歳～17歳)	成人 (18歳～64歳)	高齢者 (65歳以上)	合 計
急 病	令和5年		71	58	325	902	1,356
	令和4年		47	45	260	882	1,234
交通事故	令和5年		7	11	104	65	187
	令和4年		3	16	97	63	179
一般負傷	令和5年		25	18	54	291	388
	令和4年		17	10	48	267	342
転院搬送	令和5年	2	2	2	69	285	360
	令和4年	2	1	2	55	249	309
その他	令和5年			5	32	18	55
	令和4年			5	29	15	49
合 計	令和5年	2	105	94	584	1,561	2,346
	令和4年	2	68	78	489	1,476	2,113

#### (4) 曜日別出動状況

△は減少

区分	令和5年						令和4年	比較
	急病	交通事故	一般負傷	転院搬送	その他	合計	合計	
日	234	39	78	30	12	393	322	71
月	204	20	62	62	12	360	321	39
火	198	28	51	67	16	360	327	33
水	205	34	46	54	8	347	323	24
木	194	22	52	49	9	326	291	35
金	201	24	55	65	11	356	352	4
土	218	18	63	33	6	338	289	49
合計	1,454	185	407	360	74	2,480	2,225	255



#### (5) 傷病程度別搬送状況

区分	死亡	重症	中等症	軽症	合計
急病	30	98	638	590	1,356
交通事故		8	35	144	187
一般負傷	5	30	127	226	388
転院搬送		59	276	25	360
その他(上記以外)	4	5	17	29	55
合計	39 (1.7)	200 (8.5)	1,093 (46.6)	1,014 (43.2)	2,346 (100)

( ) 内は、構成比%

- (注) 死亡…初診時において、死亡が確認されたもの  
 重症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの  
 中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 軽症…傷病の程度が入院加療を必要としないもの



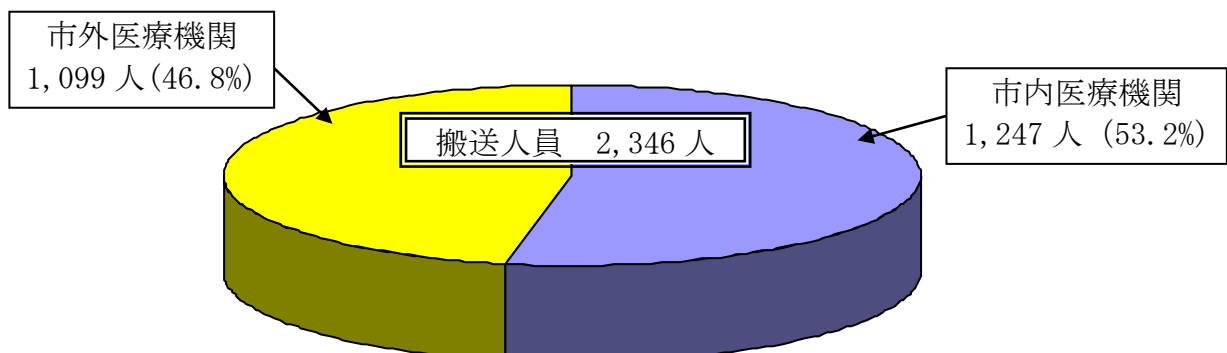
## (6) 応急処置の状況

処置項目	対象人員	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
		1,356	187	388	415	2,346
止血		6	14	53	11	84
固定		49	68	142	19	278
人工呼吸		1			2	3
胸骨圧迫						
心肺蘇生		27		5	4	36
酸素吸入		319	28	31	107	485
気道確保		39	1	10	5	55
用手等		34	1	5	4	44
経鼻エアウェイ						
喉頭鏡、鉗子等		1		1	1	3
◎器具による気道確保		2		1		3
◎気管挿管		2		3		5
保温		34	20	14	6	74
被覆		8	39	101	16	164
在宅療法継続		13		1	1	15
血圧測定		1,289	182	365	410	2,246
心音・呼吸音聴取		227	54	41	30	352
血中酸素飽和度測定		1,331	183	380	411	2,305
心電図		969	82	107	272	1,430
◎除細動		1				1
◎血糖測定		35	1	1		37
◎静脈路確保		20		6	2	28
心肺停止		9		4	2	15
心肺停止前		5		2		7
ブドウ糖		6				6
◎薬剤投与		2		2	1	5
◎ブドウ糖投与		6				6
◎エピペン投与						
その他(体温測定、瞳孔観察等)		1,867	260	548	471	3,146
合計		6,243	932	1,807	1,768	10,750

(注1) 1人につき複数の応急処置を行うことがあるため、対象人員と事故種別ごとの処置項目の合計数とは一致しない。

(注2) ◎は、救急救命士が行うことのできる処置である。

## (7) 医療機関別搬送人員の状況



(8) 現場到着所要時間の状況

現場到着時間	3分未満	3分～ 5分未満	5分～ 10分未満	10分～ 20分未満	20分以上	合計
出動件数	15	33	1,011	1,211	210	2,480

(9) 収容所要時間別搬送人員の状況

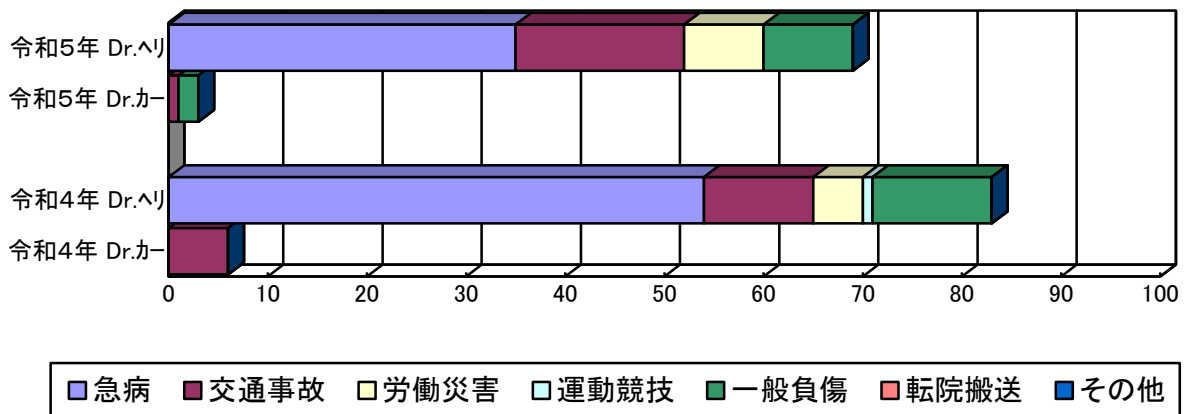
時間	10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	合計
搬送人員		18	270	1,470	565	23	2,346

(10) ドクターヘリ・ドクターカー要請及び搬送状況

ドクターヘリは、「Dr.ヘリ」、ドクターカーは、「Dr.カー」

区分	令和5年				令和4年				比較			
	要請		搬送		要請		搬送		要請		搬送	
	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー
急病	35		18		54		19		△19		△1	
交通事故	17	1	15	1	11	6	5	3	6	△5	10	△2
労働災害	8		4		5		4		3			
運動競技					1				△1			
一般負傷	9	2	5	2	12		9		△3	2	△4	2
転院搬送												
その他												
合計	69	3	42	3	83	6	37	3	△14	△3	5	

ドクターヘリ・ドクターカー要請件数



### 3 救助の概要

令和5年中の救助出動件数は61件で前年より25件増加、活動件数は36件で前年より16件増加、救助人員は37人で前年より18人増加している。

事故種別の出動件数は「その他の事故」が22件で前年より15件増加、「建物事故」が21件で前年より7件増加、「交通事故」が14件で前年より2件増加している。

事故種別の救助人員は、「その他の事故」が17人で前年より13人増加、その中でも「山岳事故」が6人増加、「高所事故」が4人増加している。「建物事故」が12人で前年より3人増加している。

#### (1) 出動件数、活動件数及び救助人員の状況

区 分	出動件数	活動件数	救助人員
令和5年	61	36	37
舞鶴道	3	2	2
管 外	1	1	1
令和4年	36	20	19
舞鶴道	1	0	0
管 外	0	0	0

(注) 「出動件数」とは、要救助者の有無に関わらず、救助する目的で出動した件数をいう。  
「活動件数」とは、要救助者が存在し又は存在が予想され、救助のため実際に活動を行った件数をいう。

#### (2) 事故種別ごとの活動状況

区 分 事故種別	令 和 5 年			令 和 4 年			
	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	
火 災				2 (5.6)	2(10.0)	1	
交 通 事 故	14(23.0)	5(13.9)	4	12(33.3)	4(20.0)	5	
水 難 事 故	3 (4.9)	3 (8.3)	3				
自 然 災 害 事 故				1 (2.8)	0 (0.0)	0	
機 械 事 故							
建 物 事 故	21(34.4)	12(33.3)	12	14(38.9)	10(50.0)	9	
ガ ス ・ 酸 欠 事 故	1 (1.6)	1 (2.8)	1				
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故	22(36.1)	15(41.7)	17	7(19.4)	4(20.0)	4	
内 訳	山岳事故	6 (9.8)	6(16.7)	7	2 (5.6)	1 (5.0)	1
	低所事故	7(11.5)	3 (8.3)	4	5(13.9)	3(15.0)	3
	高所事故	6 (9.8)	4(11.1)	4			
	挟まれ等の事故	1 (1.6)	1 (2.8)	1			
	誤 報	1 (1.6)					
そ の 他	1 (1.6)	1 (2.8)	1				
合 計	61(100)	36(100)	37	36(100)	20(100)	19	

( ) 内は、構成比%

(注1) その他の事故の「誤報」とは、勘違い等で災害事象が存在しない場合をいう。

(注2) 合計欄の構成比は、四捨五入により各種別の構成比の合計と一致しない。

## 4 その他の概要

令和5年中の火災、救急及び救助以外の出動件数は140件で、前年より9件減少している。出動件数の大半は、「ヘリ支援」となっている。

### その他出動の状況

種別 目的	火災不至	警 戒	誤報・虚報	市外応援	そ の 他	合 計
火 災 不 至	6					6
油 漏 洩		4			4	8
ガ ス 漏 洩						
火 煙 発 生		1	4	3		8
焼 却 行 為		15	1			16
火災報知機の作動			11			11
救 急 支 援				1	24	25
へ り 支 援					65	65
そ の 他					1	1
合 計	6	20	16	4	94	140
舞鶴道			3	2	1	6
出 動 人 員	20	69	61	17	291	458

- (注) 火 災 不 至…火災の定義に該当するが、規模、被害等が極めて軽微な現場での活動  
 油 漏 洩…事故車両等からの油漏洩の処理活動  
 ガ ス 漏 洩…ガス漏洩現場での活動  
 火 煙 発 生…火煙発生のお知らせによる現場活動  
 焼 却 行 為…焼却現場での活動  
 火災報知機の作動…火災報知機の作動に伴う活動  
 救 急 支 援…救急現場での支援活動  
 へ り 支 援…消防防災ヘリ及びドクターヘリ要請に伴う支援活動  
 そ の 他…上記のいずれにもあてはまらない活動

## 5 出張所の概要

令和5年中の出張所の出動件数は474件で、前年より13件増加している。災害種別ごとの出動件数は「救急」が460件で、前年より10件増加、「火災」が10件で、前年より4件増加、「その他」が4件で、前年より1件減少している。

### 出張所出動状況

区 分	救 急		火 災		そ の 他	
	令和5年	令和4年	令和5年	令和4年	令和5年	令和4年
東出張所	132	145	8	3	1	3
西出張所	220	219	2	1	1	
南出張所	108	86		2	2	2
合 計	460	450	10	6	4	5

## 6 通信の概要

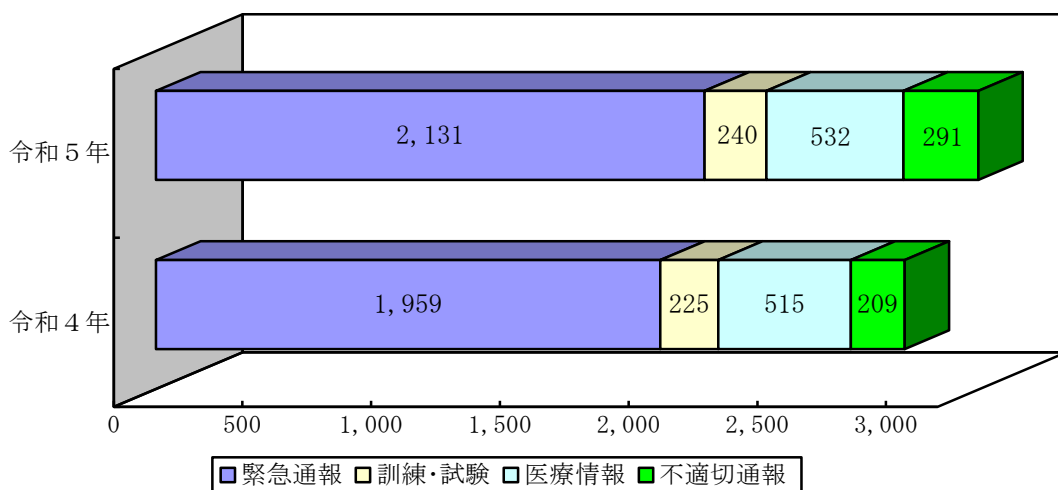
令和5年中の119番通報受信件数は3,194件で、前年より286件増加している。受信内容は「火災」、「救急」、「救助」等の災害緊急通報が2,131件で、前年より172件増加している。また、「まちがい」、「いたずら」、「災害に対する問い合わせ」等の不適切な通報が291件で、前年より82件増加している。

### 119番通報の受信状況

種別	総数	火災	救急	救助・警戒等	訓練・試験	医療情報の問い合わせ	まちがい	いたずら言	問い合わせ			その他
									火災	救急	救助等	
令和5年	3,194	42	1,954 [1]	135	240 (12)	532	136	23	8	5	0	119
構成比	100%	1.3	61.2	4.2	7.5	16.7	4.3	0.7	0.3	0.2	0	3.7
令和4年	2,908	28	1,797	134	225 (12)	515	81	21	2	5	0	100
構成比	100%	1.0	61.8	4.6	7.7	17.7	2.8	0.7	0.1	0.2	0	3.4

[ ]内はNET119による通報  
( )内はFAX119による通報

(注) 総数欄の構成比は、四捨五入により各種別の構成比の合計と一致しない。





令和5年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市消防長賞 城北畑小学校4年 植村 理仁さんの作品



令和5年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市防火安全協会賞 たまみず幼稚園年長 有村 優翔さんの作品

## 令和5年度全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来